

## 令和4年分の所得税等、消費税及び贈与税の確定申告状況等について (報道発表資料)

1. 令和4年分の確定申告状況等について (まとめ) .....	1
・ 自宅からの e-Tax の利用状況等 (トピックス1) .....	2
・ マイナンバーカードを利用した申告 (トピックス2) .....	3
2. 所得税等の確定申告書の提出状況 .....	5
3. 個人事業者の消費税の申告状況 .....	9
4. 贈与税の申告状況 .....	10
5. 自宅等からの e-Tax 利用状況 .....	12

---

# 1. 令和4年分の確定申告状況等について（まとめ）

## 申告所得税及び復興特別所得税<sup>(※)</sup>

※ 以下「所得税等」と表記します。

- 申告人員は 613,282 人（対前年比▲0.2%）。そのうち申告納税額がある方は 175,135 人（同▲0.3%）、その所得金額は 9,630 億 94 百万円（同+1.1%）、申告納税額は 586 億 36 百万円（同▲0.0%）。
- 土地等の譲渡所得の申告人員は 12,823 人（同▲8.2%）。そのうち所得金額がある方は 9,265 人（同▲3.1%）、その所得金額は 716 億 56 百万円（同+6.8%）。
- 株式等の譲渡所得の申告人員は 24,158 人（同▲9.6%）。そのうち所得金額がある方は 9,921 人（同▲27.7%）、その所得金額は 485 億 9 百万円（同▲32.5%）。

## 個人事業者の消費税

申告件数は 32,706 件（同▲5.2%）で、申告納税額は 155 億 34 百万円（同▲1.1%）。

## 贈与税

申告人員は 12,423 人（同▲7.3%）。そのうち申告納税額がある方は 8,904 人（同▲3.0%）、その申告納税額は 59 億 1 百万円（同+0.3%）。

## 自宅等からの e-Tax の利用状況<sup>(※)</sup>

- 自宅等から e-Tax で申告書を提出した方は、所得税等で 257,478 人（同+14.3%）。  
※ 「自宅等から（の）e-Tax」には納税者本人による送信のほか、税理士による代理送信を含みます。以下同じ。
- 上記のうち、自宅から納税者本人により e-Tax で申告書を提出した方は 111,900 人（同+38.7%）。

※ 令和元年分及び令和2年分の所得税等、個人事業者の消費税及び贈与税の申告・納付期限を延長したこと、令和3年分の所得税等、個人事業者の消費税及び贈与税については簡易な方法により申告・納付期限を延長できるようにしたことに伴い、本資料における各計数については、令和元～3年分は翌年4月末日まで、平成30年分以前及び令和4年分は翌年3月末日までに提出された申告書の情報としています。

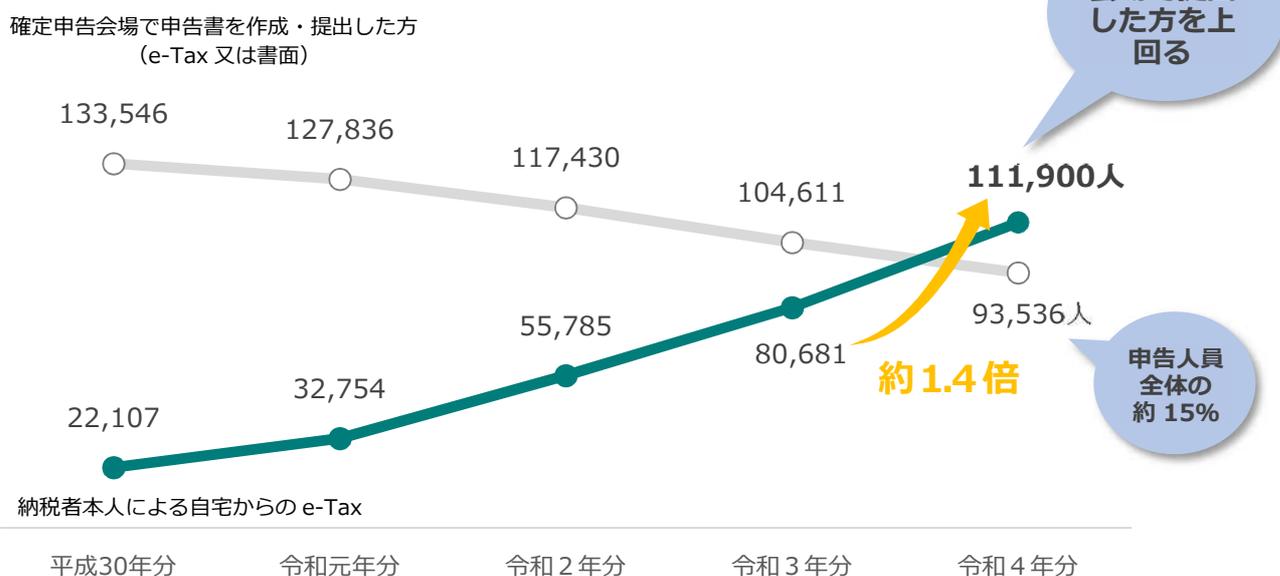
# 自宅からの e-Tax の利用状況等（トピックス 1）

## 自宅からの e-Tax がスタンダードに ～平成 30 年分の約 5.1 倍に～

国税庁HP『確定申告書等作成コーナー』や各種会計ソフトを利用して自宅から納税者本人により e-Tax で申告書を提出した方は 111,900 人で、令和 3 年分の約 1.4 倍、平成 30 年分の約 5.1 倍に増加し、確定申告会場で申告書を作成・提出した方（93,536 人）を初めて上回りました。

《自宅から e-Tax で申告書を提出した方の数の推移》

### 自宅からの e-Tax は 4 年で約 5.1 倍



## スマホ申告の利用状況 ～自宅からの e-Tax のうち約 5 割がスマホ申告に～

自宅からスマホを使って e-Tax で申告した方は 51,968 人で、令和 3 年分の約 1.7 倍に増加しました。自宅から納税者本人により e-Tax で申告した方のうち約 5 割がスマホを使った申告となっており、自宅からのスマホ申告の利用が加速しています。

《自宅からスマホを使って e-Tax で申告した方の数の推移》



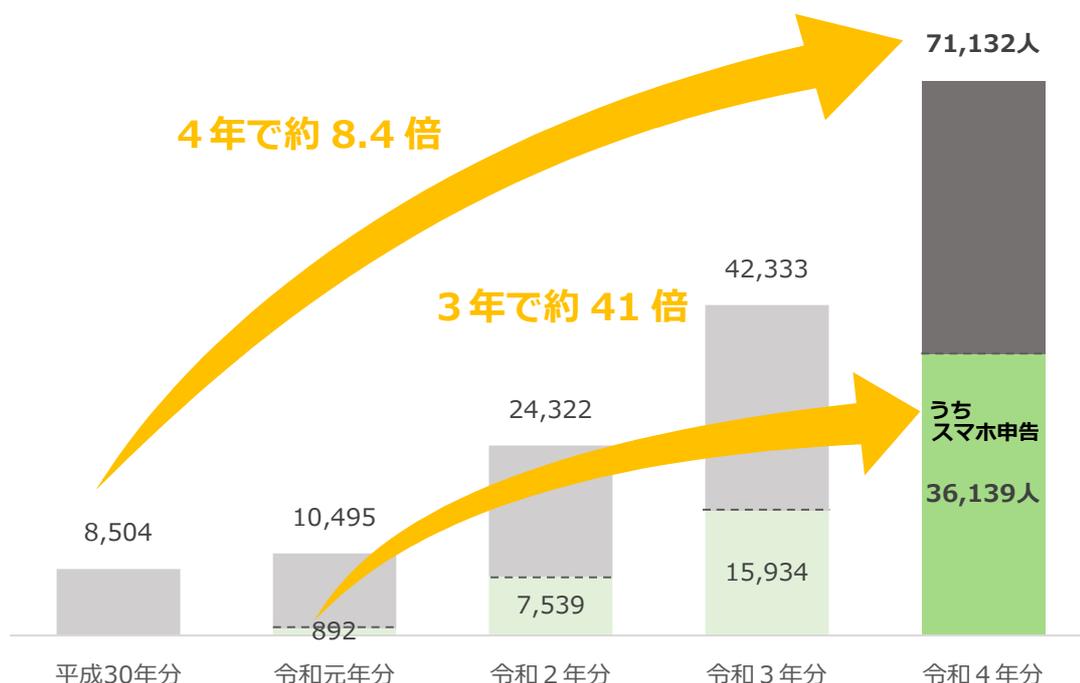
# マイナンバーカードを利用した申告（トピックス2）

## マイナンバーカード方式の利用状況

自宅から納税者本人により e-Tax で申告書を提出した方のうち、マイナンバーカード方式を利用された方は、71,132 人（約 6 割）で、令和 3 年分の約 1.7 倍、平成 30 年分の約 8.4 倍に増加しました。

特に、マイナンバーカードを利用してスマホから申告した方は 36,139 人で、令和 3 年分の約 2.3 倍、令和元年分の約 41 倍に増加しました。

《自宅から e-Tax で申告書を提出した方のうち、  
マイナンバーカードを利用した方の数の推移》

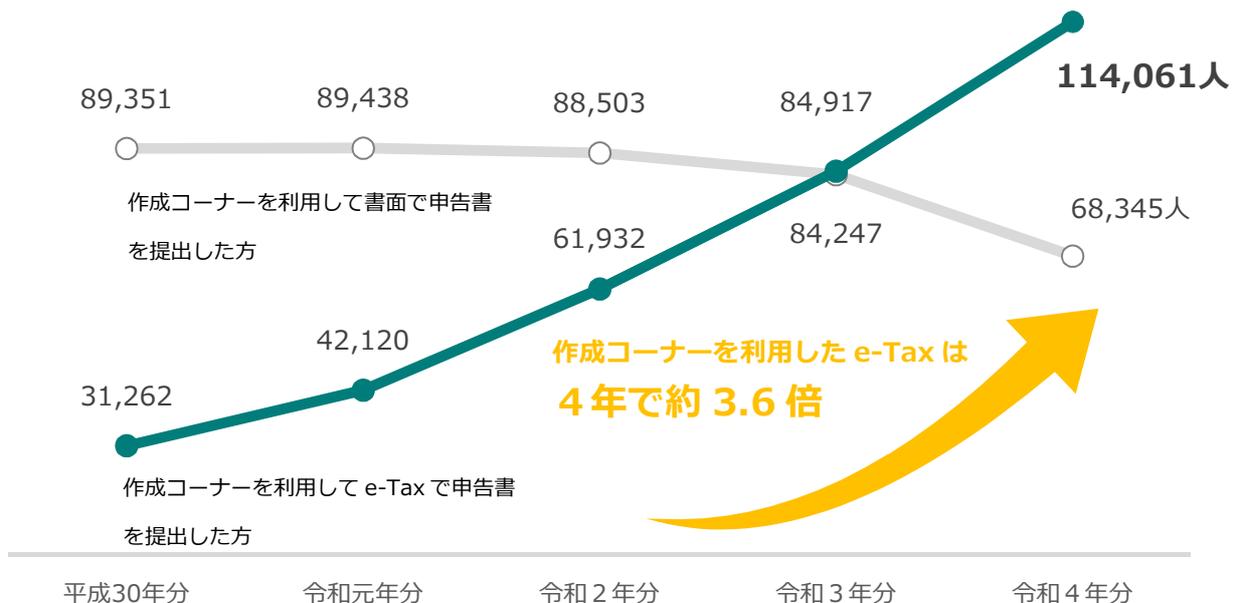


## 【参考1】『確定申告書等作成コーナー』の利用状況

国税庁HP『確定申告書等作成コーナー』を利用して自宅等からe-Taxで申告書を提出した方<sup>※</sup>は114,061人で、令和3年分の約1.3倍、平成30年分の約3.6倍に増加し、同コーナーを利用して書面で申告書を提出した方（68,345人）を大きく上回るなど、書面からe-Tax申告への移行が更に加速しています。

《国税庁HP『確定申告書等作成コーナー』を利用して申告書を提出した方の数の推移》

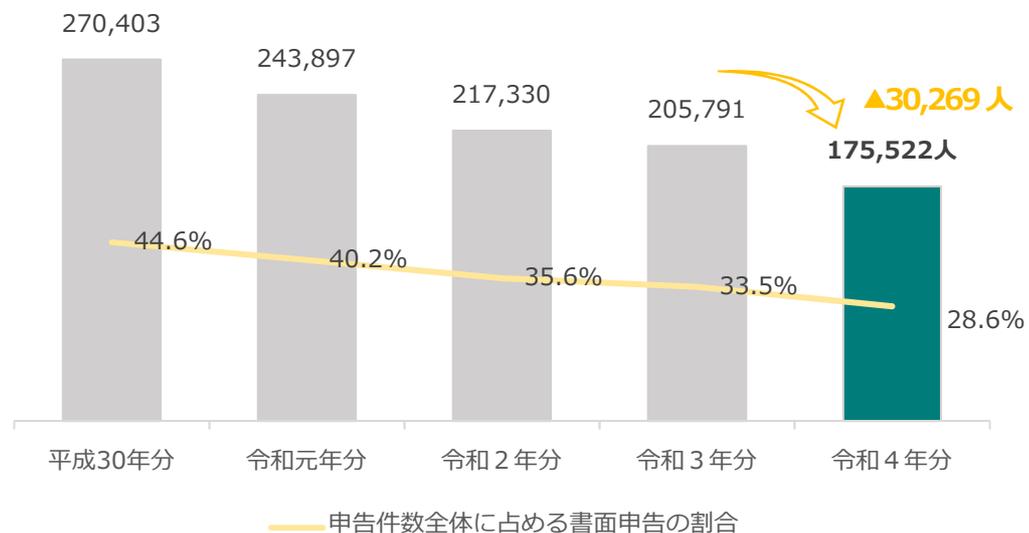
※確定申告書等作成コーナーを利用した税理士の代理送信を含みます。



## 【参考2】書面申告の状況

書面で申告した方は、減少傾向にあり、令和4年分については175,522人で、平成30年分の270,403人から約4割減少しました。

《書面申告件数の推移と申告件数全体に占める割合》



## 2. 所得税等の確定申告書の提出状況

－提出人員は 613,282 人で、平成 25 年分からほぼ横ばいで推移－

### 確定申告書の提出人員の状況

所得税等の確定申告書の提出人員は 613,282 人（対前年比▲0.2%）で、平成 25 年分以降ほぼ横ばいで推移しています。

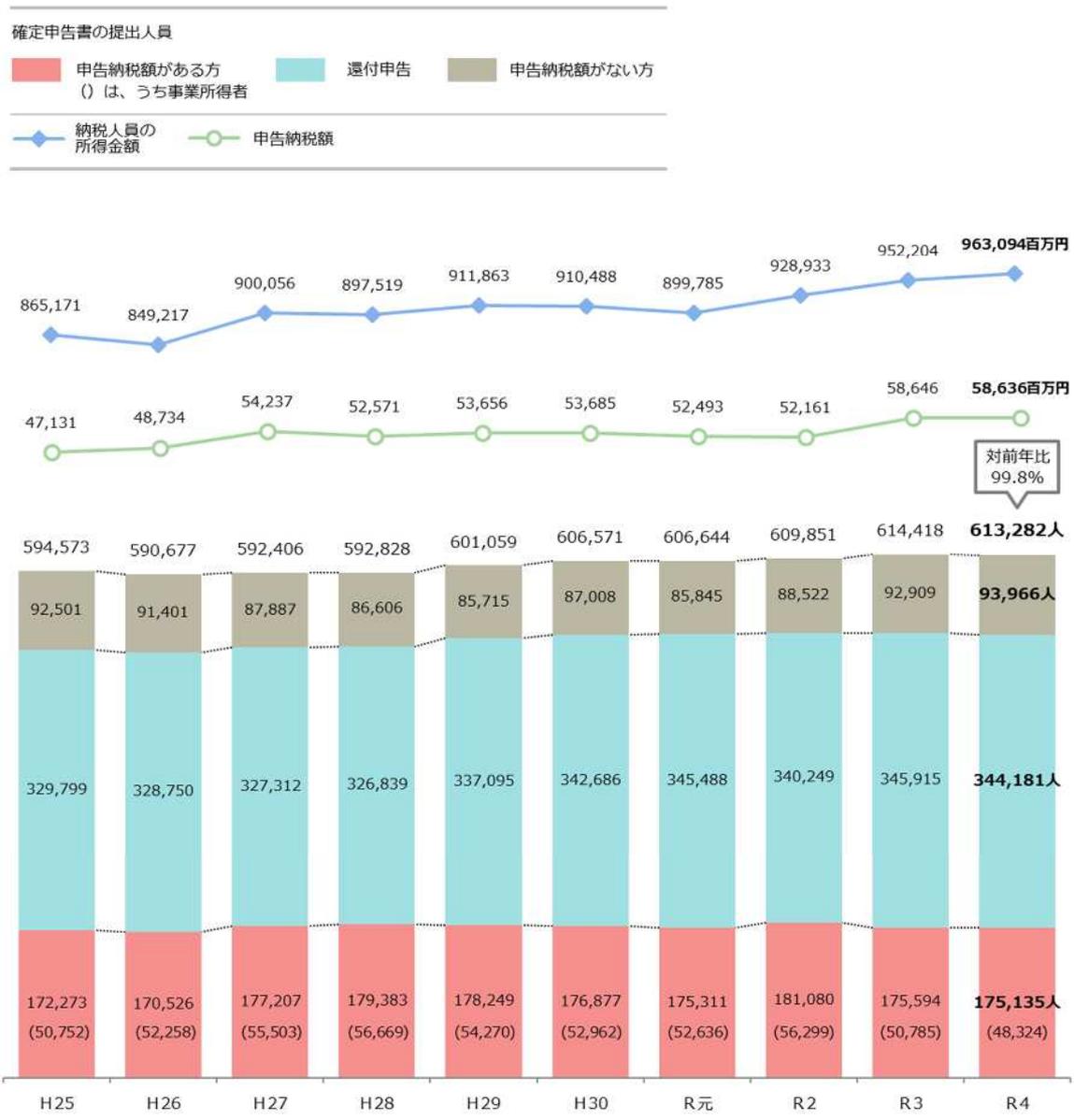
### 納税人員の状況

確定申告書の提出人員のうち、申告納税額がある方（納税人員）は 175,135 人（同▲0.3%）で、その所得金額は 9,630 億 94 百万円（同+1.1%）、申告納税額は 586 億 36 百万円（同▲0.0%）となっており、令和 3 年分と比較すると、人員及び申告納税額は減少し、所得金額は増加しました。

### 所得者区分別の納税人員の状況

- 事業所得者  
納税人員は 48,324 人（同▲4.8%）で、その所得金額は 1,877 億 61 百万円（同▲2.9%）、申告納税額は 144 億 11 百万円（同▲0.7%）となっており、令和 3 年分と比較すると、いずれも減少しました。
- 事業所得者以外  
納税人員は 126,811 人（同+1.6%）で、その所得金額は 7,753 億 33 百万円（同+2.2%）、申告納税額は 442 億 26 百万円（同+0.2%）となっており、令和 3 年分と比較すると、いずれも増加しました。

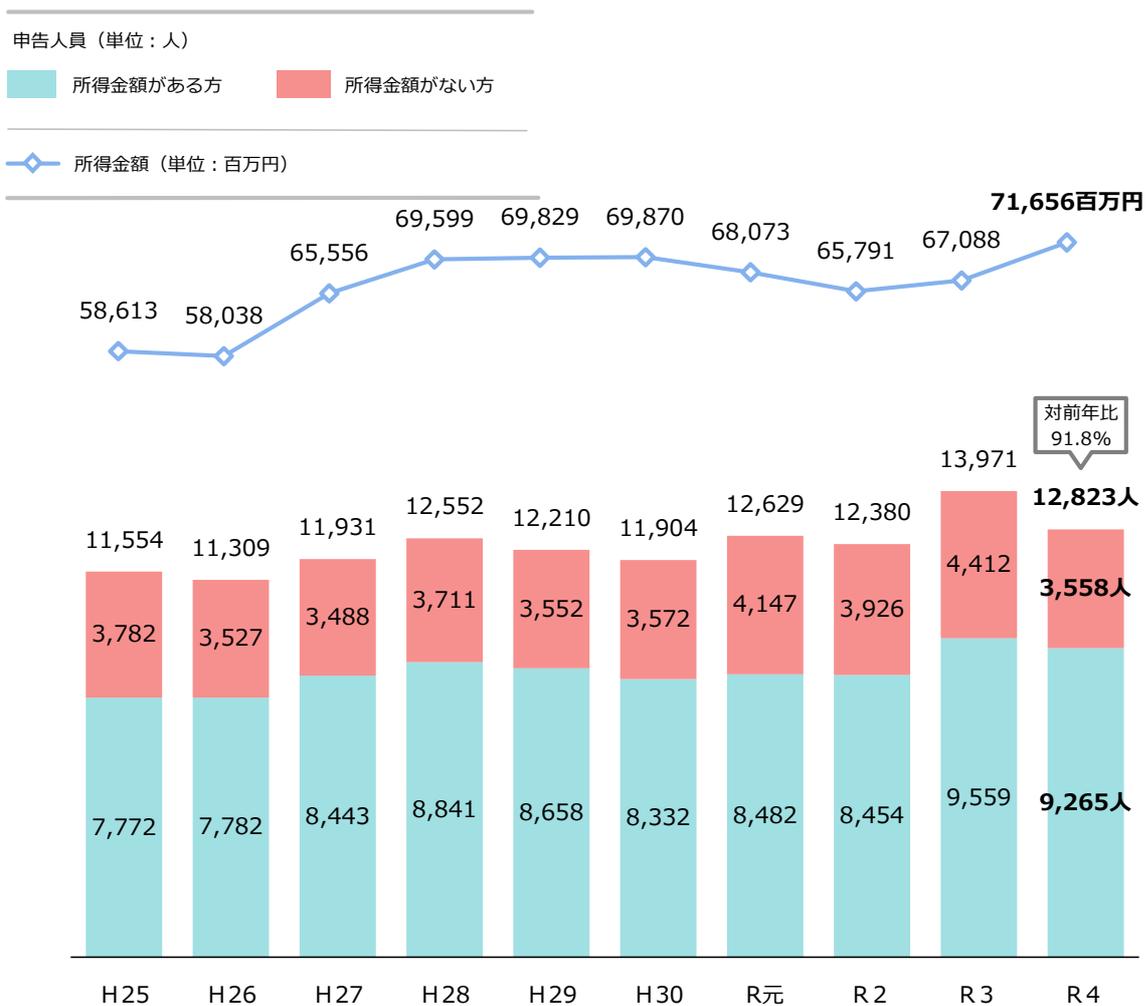
# 《グラフ 1：所得税等の申告状況の推移》



## 土地等の譲渡所得の申告状況

確定申告書の提出人員のうち、土地等の譲渡所得（総合譲渡を含む。）の申告人員は12,823人（対前年比▲8.2%）です。そのうち、所得金額がある方（有所得人員）は9,265人（同▲3.1%）で、その所得金額は716億56百万円（同+6.8%）となっており、令和3年分と比較すると、申告人員及び有所得人員は減少し、所得金額は増加しました。

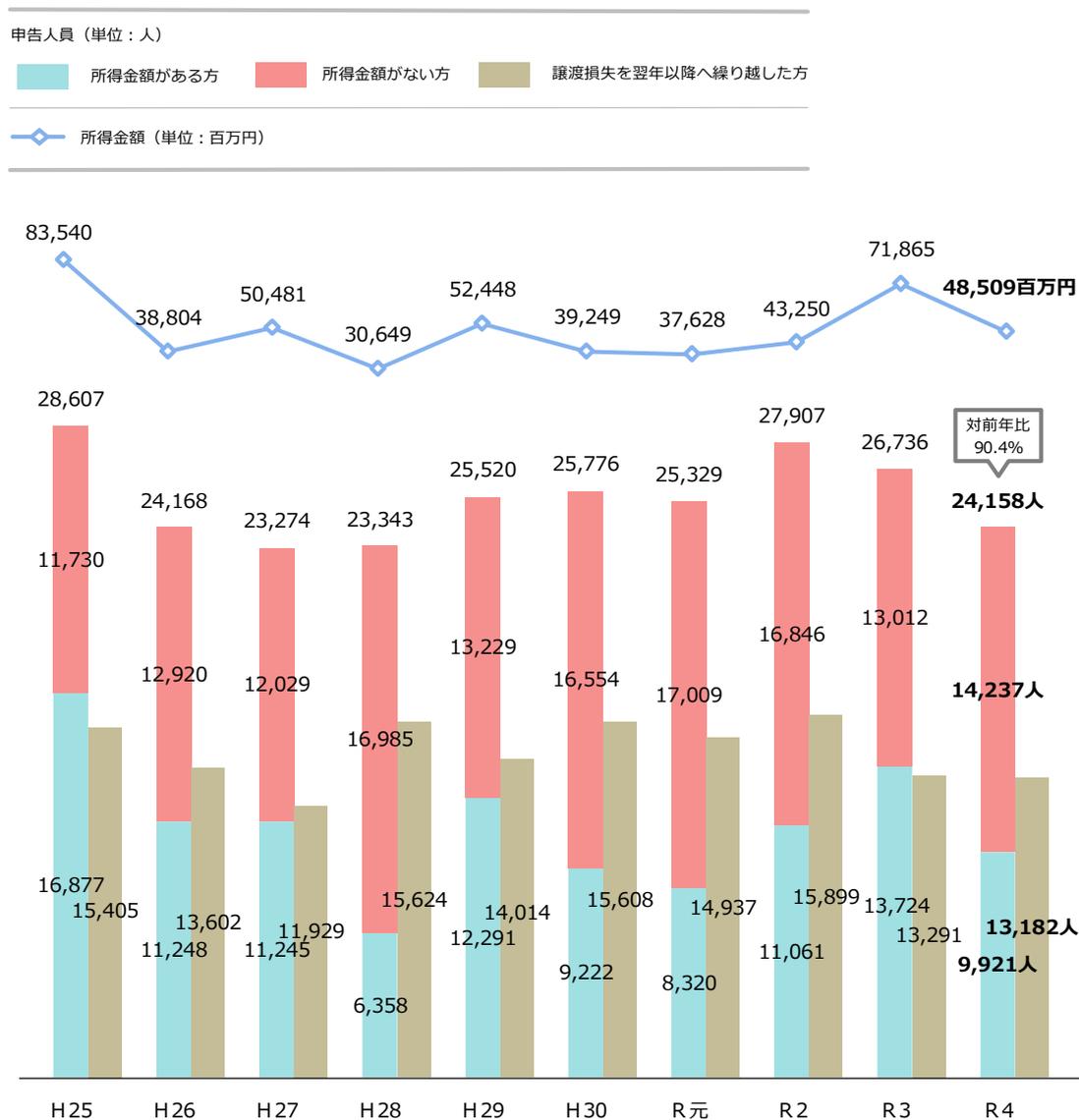
《グラフ2：土地等の譲渡所得の申告状況の推移》



## 株式等の譲渡所得の申告状況

確定申告書の提出人員のうち、株式等の譲渡所得の申告人員は 24,158 人（対前年比 ▲9.6%）です。そのうち、所得金額がある方（有所得人員）は 9,921 人（同 ▲27.7%）で、その所得金額は 485 億 9 百万円（同 ▲32.5%）となっており、令和 3 年分と比較すると、いずれも減少しました。

《グラフ 3：株式等の譲渡所得の申告状況の推移》



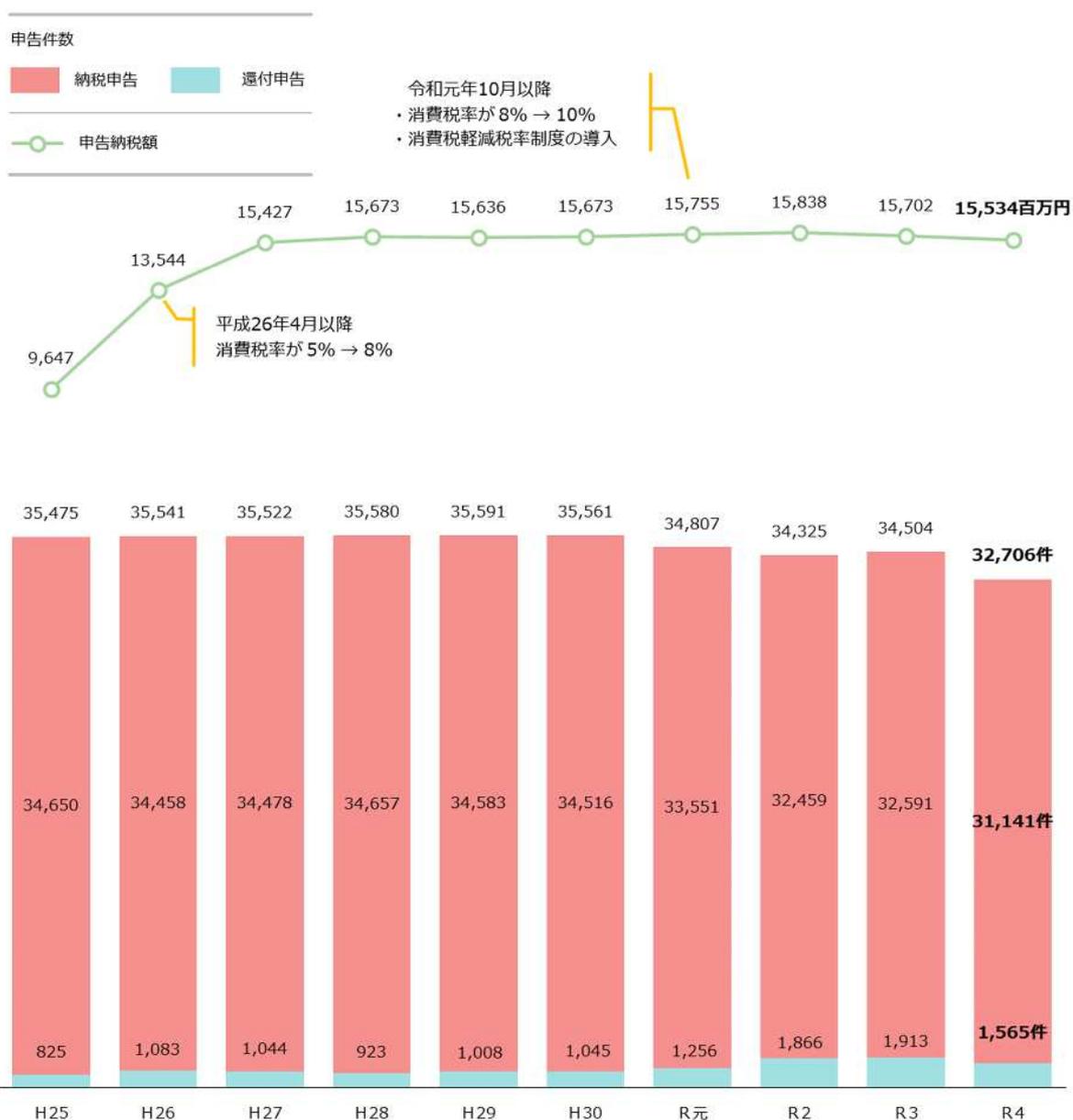
### 3. 個人事業者の消費税の申告状況

－申告件数は 32,706 件で、前年より減少－

#### 個人事業者の消費税の申告状況

個人事業者の消費税の申告件数は 32,706 件（対前年比▲5.2%）で、申告納税額は 155 億 34 百万円（同▲1.1%）となっており、令和 3 年分と比較すると、いずれも減少しました。

《グラフ 4：消費税の申告状況の推移》



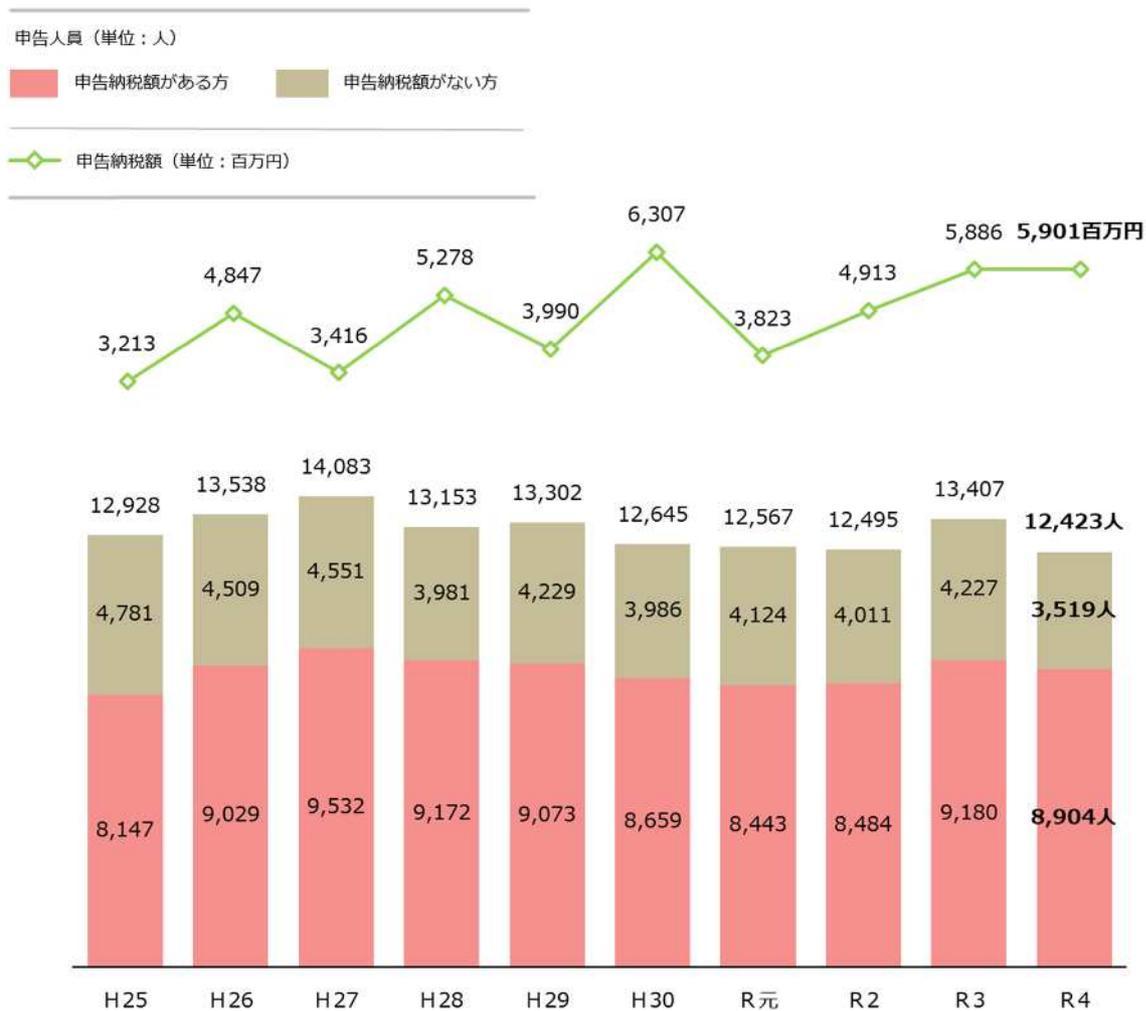
## 4. 贈与税の申告状況

－申告件数は 12,423 人で、前年より減少－

### 贈与税の申告状況

贈与税の申告書の提出人員は 12,423 人（対前年比▲7.3%）です。そのうち、申告納税額がある方（納税人員）は 8,904 人（同▲3.0%）で、その申告納税額は 59 億 1 百万円（同+0.3%）となっており、令和 3 年分と比較すると、申告人員及び納税人員は減少し、申告納税額は増加しました。

《グラフ 5：贈与税の申告状況の推移》



## 贈与税の課税方法別の申告状況

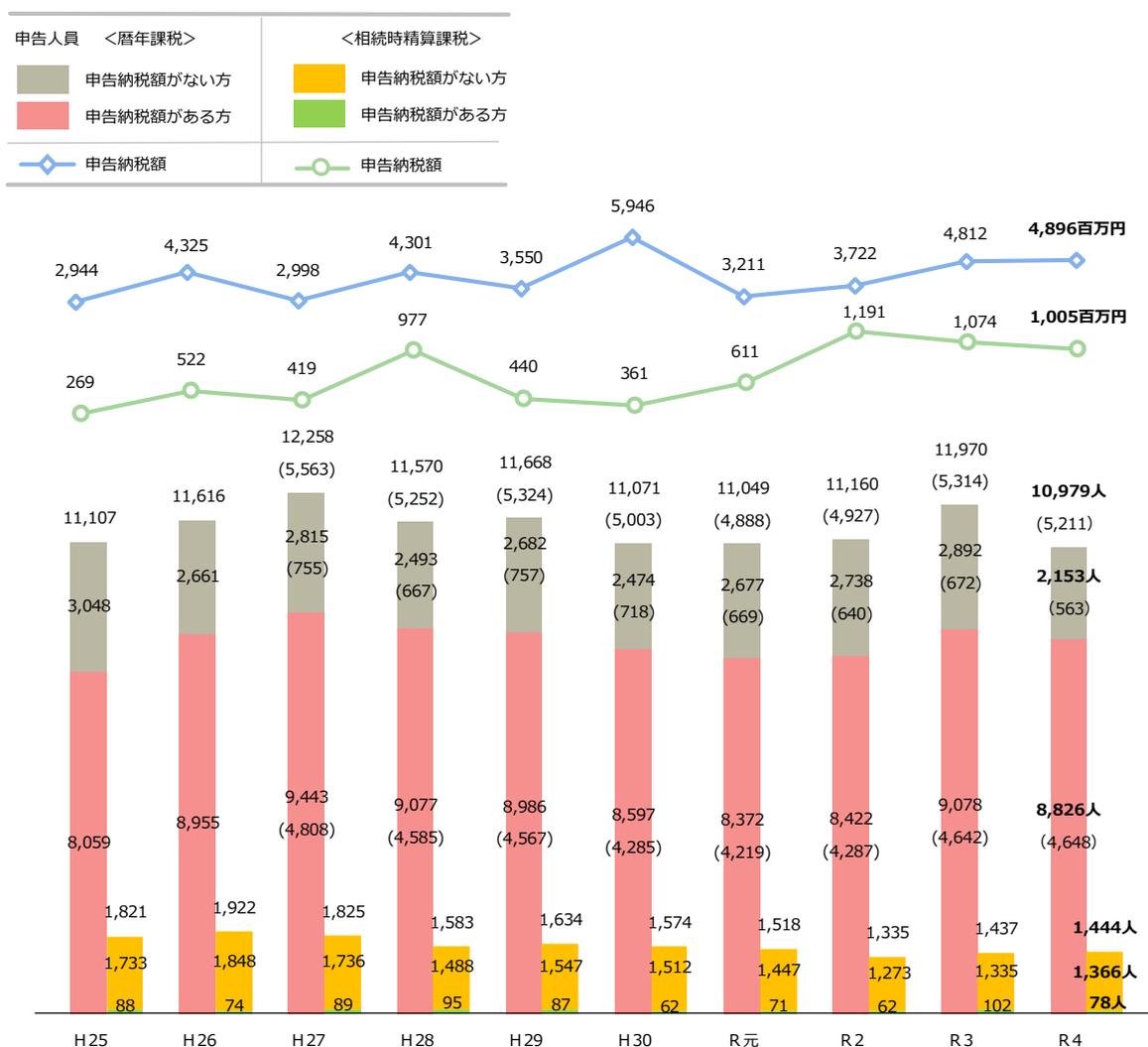
### ● 暦年課税

暦年課税を適用した申告人員は10,979人（対前年比▲8.3%）で、その申告納税額は48億96百万円（同+1.8%）となっており、令和3年分と比較すると、申告人員は減少し、申告納税額は増加しました。

### ● 相続時精算課税

相続時精算課税を適用した申告人員は1,444人（同+0.5%）で、その申告納税額は10億5百万円（同▲6.4%）となっており、令和3年分と比較すると、申告人員は増加し、申告納税額は減少しました。

《グラフ6：暦年課税及び相続時精算課税別の申告状況の推移》



- (注) 1 平成27年分以降の申告人員グラフの括弧書は、特例税率に係る贈与の申告人員です。  
 2 相続時精算課税に係る申告人員には、暦年課税との併用者を含んでいます。

# 5. 自宅等からの e-Tax 利用状況

## 所得税等の状況

自宅等からの e-Tax 利用による所得税等の申告書の提出人員は 257,478 人で、令和 3 年分から 32,243 人（対前年比+14.3%）増加しました。

そのうち、納税者本人による送信は 111,900 人で、令和 3 年分から 31,219 人（同 +38.7%）増加しました。

《グラフ7：e-Tax 利用状況の推移》

